

平成28年度 地域ケアプラザ事業実績評価

施設名	指定管理者名	評価	評価内容
名瀬地域 ケアプラザ	(福) 朋光会	A	<p>(地域活動・交流)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 様々の地域住民からの相談を受けている中で、困難な内容の相談も増えてきていますが、他部署との情報共有や連携をとって対応しています。 ・ 地域活動コーディネーターが異動して初年度ということで、手探り状態で事業を実施する中でも、参加者からアンケートを取りながら、ニーズを把握し、次の事業等へ生かしていく積極性が見られます。また、子ども向け事業でも参加の意見を受け開催方法を見直すことで、大幅な参加者増に繋がりました。 ・ 自主企画事業では、子ども・高齢・障害・その他の分野でまんべんなく、幅広く取り組むように心がけています。 ・ とつかハートプランの推進については、地域住民が主体となって取り組めるよう、ケアプラザは後方支援を心掛けて、打ち合わせや会議に参加しました。今後も継続して、地域住民が主導する取組になるよう地域にはたらきかけて、地域住民が主体となる取組が推進されることを期待しています。 ・ 内部研修について、研修員はテーマごとにケアプラザ内で担当を決めて実施しました。研修員自身が資料を作って説明することで、自身の知識を深めることになり、研修を実施することでケアプラザ職員全体のスキルアップにもつながりました。

		<p>(地域包括支援センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症徘徊高齢者からの相談により、「みつくてネット」の利用へとつなげました。 ・地域包括支援センター職員間で情報共有する時間を積極的に行い、担当者不在時でも対応できる体制に努めています。 ・成年後見制度について、ケアマネジャーと同行し本人・家族へ説明を行い、親族申立支援を行いました。 ・4か所の地域ケアプラザと共催で権利擁護関係の講演会の『ふくしものしり大学』を実施し、行政書士相談につながりました。 ・地域の医療機関主催のオープンホスピタルに参加し、地域の高齢者相談について共有し、医療機関からの相談が増えてきました。 ・介護予防事業については、今年度は地域ケアプラザから遠い地域に出前講座を実施したり、町内会・老人クラブの協力のもと、新たに元気づくりステーション発足することができました。 ・地域の特別養護老人ホームの協力で介護予防きっかけ講座（きらめき健康体操・水中運動教室）を開催し、その後参加者を地域活動へつなぐことができました。 <p>(生活支援体制整備事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各職種の連携により、地域資源リストを作成しました。 ・地域ケア会議を活用し、認知症をテーマに協議体を開催しました。 ・小地域レベルでの地域課題の解決に向け、地域の声が挙がるよう働きかけを行っています。 ・地域ケア会議、協議体などにおいて、地域のニーズを探り見つけながら、事業展開しています。
--	--	--